

### 指定管理者の変更及び導入に伴う 開館時間の変更・臨時休館

4月1日(土)より指定管理者を変更及び導入する施設について、下記のとおり開館時間の変更または臨時休館します。施設の貸出、窓口業務(予約、入金など)も利用できませんのでご注意ください。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

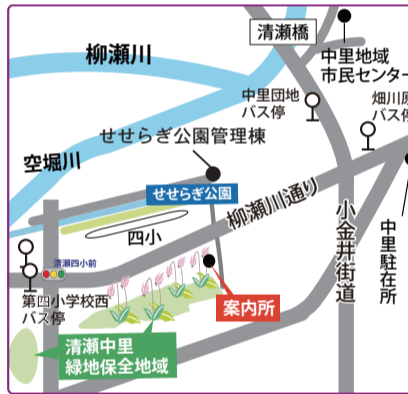
問「ひまわり事務所」の一時保育について=NPO法人ウイズアイ ☎042-497-9567、「竹丘つどいのひろば」について=NPO法人子育てネットワーク・ピッコロ ☎042-444-4533、その他=生涯学習スポーツ課生涯学習係 ☎042-497-1815

施設名	休館日など
コミュニティプラザひまわり	3月31日(金):午後5時閉館 ※31日(金)は「ひまわり事務所」の一時保育もお休み(子育て支援の家「あいあい」をご利用ください)。 4月1日(土)~3日(月):休館 ※3日(月)は社会福祉協議会などの月単位使用施設のみ通常開館。
竹丘地域市民センター	3月31日(金):午後5時閉館 4月1日(土)~3日(月):休館 ※つどいの広場、図書館も休館。
中清戸地域市民センター 中里地域市民センター	3月31日(金):午後5時閉館 4月1日(土)~3日(月):休館
生涯学習センター	3月31日(金)~4月3日(月):休館 ※31日(金)はきよせ coworking space「ことりば」のみ通常開館。

### 第24回きよせカタクリまつり 開催中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催を中止します。なお、散策は可能です。**【市問合せ先】**水と緑と公園課緑と公園係 ☎042-497-2098

る会事務局・渡邊 ☎042-492-0710へ  
※駐車場はありません。公共交通機関のご利用をお願いします。  
※感染症対策にご協力をお願いします。



◆案内所設置  
3月25日(土)~4月2日(日) 四小南側中里緑地保全地域の階段付近  
◆自然観察会  
カタクリを中心に、見ごろを迎えている早春植物を案内します。各日先着20人。  
3月25日(土)・26日(日)、4月1日(土)・2日(日)午前10時~11時  
【集合場所】せせらぎ公園管理棟  
前日までに清瀬の自然を守

### きよせさくらまつり2023 開催中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催を中止します。駐車場、仮設トイレ、夕方からの提灯点灯はありません。

皆さまのご理解・ご協力をお願いします。なお、感染症対策を行ったうえでの散策は可能です。**【水と緑と公園課緑と公園係】** ☎042-497-2098

### 期間を延長しました 検査と接種をご検討ください

#### 緊急風しん抗体検査・第5定期予防接種事業 (昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性対象)

市では、昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、風しんの抗体検査と予防接種を無料で受けられるクーポンを郵送していますが、有効期限を令和6年3月までに延長します。お手元にある有効期限が過ぎたクーポンはそのまま使うことができません。なお、抗体検査が未受診の方には2月に勧奨はがきを送付しました。  
◆クーポン券を紛失した方や転入されてお持ちでない方の申請方法  
直接窓口または電話で子育て支援課母子保健係へ。または電子申請もしくは市ホームページからダウンロードできるクーポン発行申

込書に記入して郵送。  
◆抗体検査について(無料)  
次のいずれかの方法で抗体検査を受けてください。  
①勤務先の健康診断で実施  
②市区町村の健康診断で実施  
③指定の医療機関で実施  
◆予防接種について(無料)  
検査の結果、抗体(免疫)を十分保有していない方は、指定医療機関にて予防接種を受けてください。抗体(免疫)を十分保有している方は予防接種を受ける必要はありません。  
問子育て支援課母子保健係  
☎042-497-2077



詳しくはこちら

## 清瀬の学校探訪

清瀬中学校  
中里5-624



問教育指導課 ☎042-492-5111 (代表)

#### 教育目標

- ・正しい判断力と粘り強い実践力をもった生徒を育てる
- ・健やかな身体と豊かな情操をもった生徒を育てる
- ・高い知性とたくましい創造力をもった生徒を育てる

#### 特色ある教育活動

- 多様で柔軟な学びの場の保障
  - ・ICTの効果的活用と少人数指導(数学・英語)によるきめ細やかな指導の両輪による学習の個別化
  - ・CBT\*を導入し、タブレット端末を使用した基礎学力の定着に取り組む  
\*CBTとは、コンピュータを使った試験方式のこと。
- 生命や人権を尊重する教育の推進
  - ・「命の週間」を主軸とした自他の生命を尊重する教育を計画的に実施
  - ・生徒会を中心に、地域と連携したボランティア活動に積極的に取り組む
- キャリア教育の推進
  - ・外部の専門的機関や地域人材と連携した職場体験を含む体験活動を重視したキャリア教育
  - ・生徒が地域社会とつながり、社会の一員として自覚していくための協働的な学びを実施
- 交流及び共同学習の推進
  - ・特別支援学級と通常の学級が、学校行事や生徒会活動で交流したり、教科の授業において同じ教室でともに学んだりして、互いを尊重し合う大切さを学ぶ機会を充実させる



タブレット端末を活用した学習



公益財団法人 日本海事広報協会と連携した職場体験



通常の学級と特別支援学級が共同で学ぶ学校行事

#### 身に付けさせたい五つの力の現状

全国学力・学習状況調査の調査項目のうち、本市が、身に付けさせたい①~⑤の五つの力に該当する項目を抽出し、それぞれの達成状況をまとめました。

教科に関する調査	清中 都 全国			
	(平均正答率)			
①生きて働く知識・技能	国語	68%	70%	69%
	数学	62%	62%	60%
②未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力	国語	65%	64%	62%
	数学	35%	40%	36%
意識調査(「はい」と回答した割合)				
③学び続ける力(自分でやると決めたことはやり遂げようとしていますか)	91%	85%	87%	
④清瀬を誇る気持ち(地域や社会をよくするために何をすべきか考えますか)	45%	39%	41%	
⑤生命尊重(いじめはどのような理由があってもいけないと思いますか)	96%	95%	96%	

#### ◆今後の取り組み

- 国語:書いたり話したりして自分の考えを表現することを、国語の時間以外でも行い、これまで以上に表現力を伸ばす。特に、意見文を書く際には、自分の考えを支える根拠として資料からの引用などができるような学習を設定する。
- 数学:紙面とICTを効果的に組み合わせ、具体物や画面を動かしながら、図表・式・グラフと関連付けた活動を行う。特に、証明の根拠を示す問題の際は、自分なりの筋道を立て、根拠を示しながら説明できるよう、学級で話し合い活動を設ける。
- その他:質問項目④において、全国や東京都の値を上回っているものの、地域社会とのかかわりに関する意識をより高めていく必要があることが明らかになった。今後は、生徒が地域の一員として、ボランティア活動や地域と協働した活動に参加する機会をより多く設定し、自己有用感を育てる。

次回は清瀬第二中学校

## 清瀬こども俳句

選評=石田波郷俳句大会実行委員会・細見道子  
※今回の俳句は「第14回石田波郷俳句大会」ジュニア俳句賞から。学年は大会時。

なつやすみにちずつのアルバムだ ……清瀬八小5年 梶間柚愛  
(評)夏休みには、プールに行ったり、アイスクリーム食べたり、おばあちゃんちへ行ったり、そして、宿題もがんばった。毎日毎日いるんことがあったのね。今年の夏休みも思い出をいっぱい作ってね。

おばあちゃん一緒にいるとあたたかい ……清明小6年 上田陽介  
(評)大好きなおばあちゃん。春の季語「あたたか」は気温の温かさというのだけれど、心の温かさもふくまれます。きっと、春のように明るくやさしいおばあちゃんなのね。いつまでも大事にしてね。

ぶらんこで立ち漕ぎできぬ身長に ……清瀬中2年 不破帆乃香  
(評)小さいころ遊んだ公園。友だちと立ち漕ぎをして、高さを競い合ったぶらんこ。久しぶりに乗ってみたら、背が高くなってうまくバランスがとれない。ちょっぴりさびしい気分。「ぶらんこ」が春の季語。